

ひかり

Kikuna
Memorial
Hospital
News Letter

vol.81

2014.7

ご自由にお持ちください

● 特集

胃がんの内視鏡治療

● 2013年度版 当院の手術件数

● 検査科レポート vol.12

● KMH-NEWS-

● 頼れる!! まちの医療機関

菊名池公園（横浜市）

菊名池は、菊名と妙蓮寺に存在した田畑の農業用水として造られたものですが、現在では、地域の方の憩いの場となっています。
池全体を覆う蓮の葉。蓮は8月が見頃なので、これから多くの花を咲かせることでしょう。

胃がんの内視鏡治療

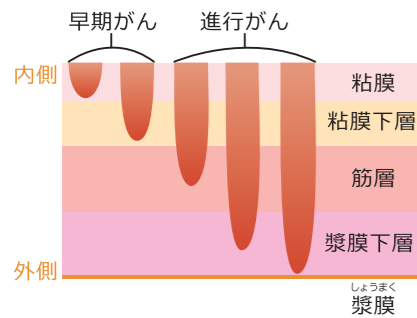
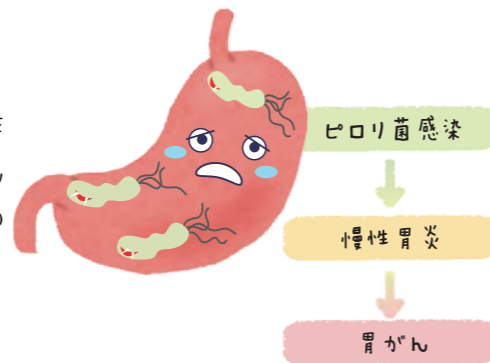
消化器内科部長
西元 史哉



胃がんは、アジア人に多いがんで、がん死亡者数も上位（男性1位、女性2位）を占めています。昨今、胃がんの診断、治療の進歩は著しく、以前は、手術して胃を全摘しなければならなかった場合や、切除後すぐに再発してしまうような症例でも治療の進歩などにより、より負担の軽い有効な治療が開発、証明されています。今回は内視鏡治療を中心にまとめてみました。

胃がんの原因について

胃がんの原因についてはヘリコバクターピロリ菌の存在が昨今いわれており、それにより慢性胃炎が生じた場合には胃がん罹患する率が高くなります。またさらに塩分の過剰摂取やタバコなどもリスクをあげることが証明されています。



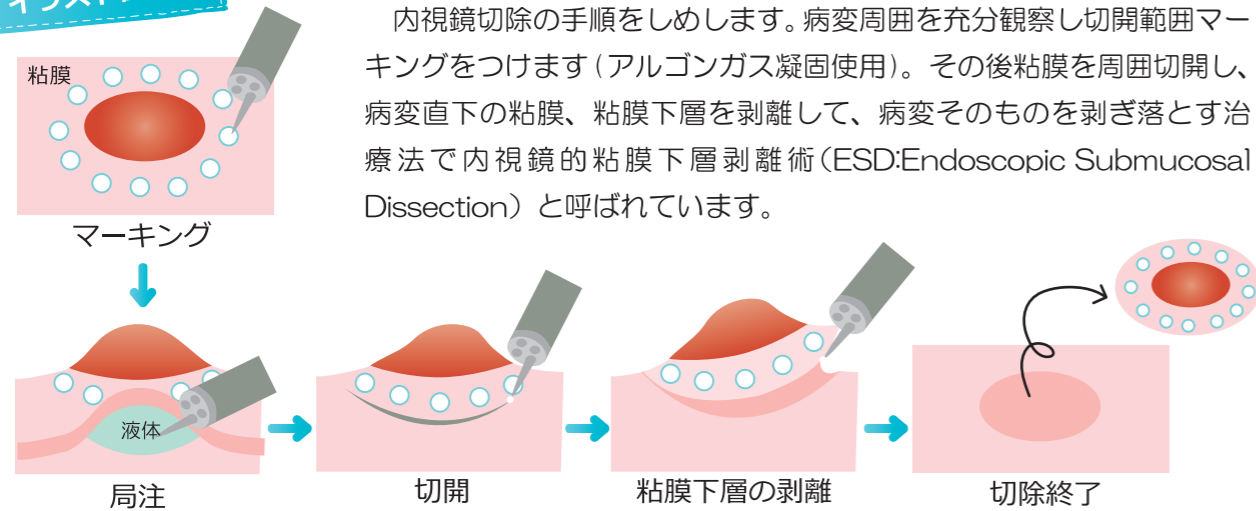
早期がんと進行がん

早期か進行かは胃がんの粘膜の浸潤程度によって違います。粘膜および粘膜下層までの深さのものを早期がんと定義し、それ以上に深いがんを進行がんとして定義しています。粘膜内にとどまる胃がんではリンパ節に転移する確率もなく、局所(粘膜)をとる内視鏡切除が可能です。

内視鏡切除について

内視鏡切除の手順をしめします。病変周囲を充分観察し切開範囲マーキングをつけます(アルゴンガス凝固使用)。その後粘膜を周囲切開し、病変直下の粘膜、粘膜下層を剥離して、病変そのものを剥ぎ落とす治療法で内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD:Endoscopic Submucosal Dissection)と呼ばれています。

分かりやすい!
イラスト図解



内視鏡切除の実際



周囲粘膜を直接切開し、剥離することから今まで直径2-3cmが限界だった切除径がより大きな切除径が得られ、また、癒瘍病変も切除しうようになりました。

処置時間は1時間ほどで、注射麻酔薬でほぼ入眠した状態で行えます。入院期間も1週間ほどで切除後2-3日後には食事が再開できます。

このように今までは手術する以外の方法がなかった早期がんも内視鏡で完全に切除しえ、胃を温存しこれまでの生活の質を保つことができるようになりました。しかし、内視鏡下とはいえ、手術であることに変わりはありません。偶発症も存在します。具体的には出血と穿孔(胃壁に穴があく)です。いずれも多くは内視鏡で対応が可能です。コントロール不能の場合には手術療法が選択される場合がありますが、確率は低いです。



退院後は、潰瘍薬を1-2か月ほど内服していただき半年から1年後くらいに内視鏡で切除部位の治癒具合、胃の他部位に新規病変がないか注意深く観察いたします。外来に(2-3か月ごと)来院ください。

胃がんとピロリ菌の関係

前述の通り胃がんの原因としてピロリ菌が関与していると言われています。早期胃癌の内視鏡切除を受けた方で検査の結果ピロリ菌が陽性の方は、原則としてピロリ菌の除菌(駆除する)治療をうけていただきます。抗生物質と胃薬を1週間服用する治療です。詳細は外来で説明いたします。



早期胃がん内視鏡治療は近年、格段の進歩をとげ切除径の大きな病変や、潰瘍病変などの困難病変も安全に切除しうようになりました。また、治療技術のみならず診断技術・機器も著しく進歩しています。

安全に確実に、そして麻酔薬の使用により楽に検査を受けられるようにもなりました。疑問点を含めましてお気軽に、消化器内科外来をお尋ねください。

ご予約・お問い合わせ **TEL 045-402-7015**
平日 8:30~17:30 土曜 8:30~13:00

外来診療担当表

	月	火	水	木	金	土
午前	佐藤(知)	遠藤		岩田	庄司	
午後	西元		西元	佐藤(知)		

内視鏡検査担当表

	月	火	水	木	金	土
午前【GIF】	黒木 西元 遠藤	佐藤(知)	庄司 西元 小野寺	西元 佐藤(知)	五味	遠藤 西元
午後【CF】	庄司 遠藤	山田 佐藤(知)	黒木 遠藤	西元	佐藤(知)	
ERCP	随時					

(2014年7月15日現在)

当院の手術件数

当院において 2013 年 4 月 1 日から 2014 年 3 月 31 日までに実施された手術件数の集計データです。

外科

臓器	術式	件数
胃	全摘術	5
	噴門側切除術	1
	幽門側切除術	6
	腹腔鏡下胃切除術（全摘、噴切含む）	12
	胃縫合術	2
	胃空腸吻合術	2
	小計	28
	十二指腸	大網被覆術
腹腔鏡下穿孔部被覆術		2
小計		6
肝臓	部分切除	2
	小計	2
胆嚢	腹腔鏡下胆嚢摘出術	68
	拡大胆嚢摘出術	2
	開腹胆嚢摘出術	8
	小計	78
胆管	胆管・空腸吻合	2
	総胆管切開截石術	2
	小計	4
脾臓	脾頭十二指腸切除術	2
	小計	2
小腸	小腸切除術	15
	小腸瘻造設	1
	イレウス解除術	11
	腹腔鏡下イレウス解除術	6
	小計	33
虫垂	虫垂切除術	4
	腹腔鏡下虫垂切除術	64
	小計	68
結腸	回盲切除・右半結腸切除・横行結腸切除 ・左半結腸切除・S状結腸切除	27
	腹腔鏡下結腸切除術	26
	人工肛門造設術	9
	小計	62

臓器	術式	件数
直腸	低位前方切除術（切除含む）	2
	腹腔鏡下低位前方切除（切除含む）	4
	ハルトマン手術	6
	腹腔鏡下腹会陰式直腸切断術	1
	腹会陰式直腸切断術	1
	小計	14
	鼠径・大腿ヘルニア	従来法
メッシュ法		19
腹腔鏡		34
小計		55
臍・腹壁癒痕ヘルニア	根治術	9
	小計	9
閉鎖孔ヘルニア	根治術	1
	小計	1
乳腺	非定型乳切術	1
	小計	1
	試験回復術	4
	小計	4
その他	摘出・ストマ閉鎖・ドレナージ等	32
	小計	32
	合計	399

心臓血管外科

	件数
心臓手術	67
胸部大血管手術	20
腹部大血管手術	20
末梢血管手術	27
下肢静脈瘤手術	55
透析用 blood access 手術	94
肺手術	7
その他	48
合計	338
心臓胸部大血管手術	87
心臓血管手術	134

脳神経外科

	件数
脳腫瘍摘出	14
meningioma	5 例
glioma	3 例
metastatic BT	3 例
pituitary adenoma(TSS)	2 例
Neurinoma	1 例
脳動脈クリッピング	14
破裂動脈瘤	10 例
未破裂動脈瘤	4 例
AVM nidus 摘出術	5
血管内手術	2
破裂脳動脈瘤	2 例
頸動脈内膜剥離術	6
脳内出血	5
急性硬膜外血腫	1
急性硬膜下血腫	16
外傷性脳内血腫	4
慢性硬膜下血腫	45
水頭症シャント術	9
脳室ドレナージ	3
頭蓋形成	6
外減圧	3
その他	3
合計	136

泌尿器科

	件数
ESWL	52
TUL (f-TUL)	12
TURBT	17
TURP	3
HOLEP	15
腎盂尿管鏡	2
経尿道的膀胱結石砕石術	2
陰嚢水腫根治術	2
包茎 その他	7
前立腺針生検	24
合計	136

整形外科

	件数	
骨折	鎖骨	33
	上腕	19
	前腕 手関節	40
	手 手指	35
	大腿骨頸部転子部	206
	大腿（その他）	17
	膝（膝蓋骨 高原他）	18
	下腿 足関節	50
	足 足趾	3
	小計	421
脱臼	肩 / 肩鎖	5
	小計	5
腱	上肢	40
	下肢	8
	小計	48
その他	神経	18
	靭帯	4
	内固定抜去	117
	脊椎（椎間板ヘルニア他）	5
	偽関節	1
	人工関節	8
	その他	16
	小計	169
合計	643	

循環器内科

	件数
永久的ペースメーカー植込術	33
CAG(冠動脈造影)	404
PCI(冠動脈形成術)	338
PTA(末梢血管形成術)	547
合計	1,289

結核について

臨床検査科
阿部 倫和

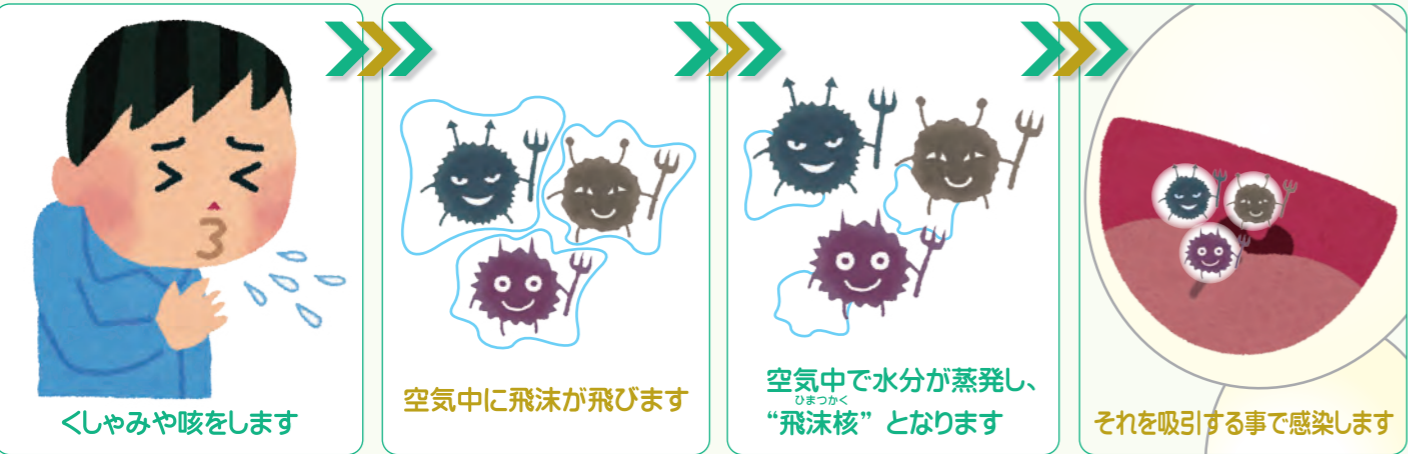


結核とは

「結核菌」を吸い込むことによって起こる感染症です。肺への感染が有名ですが、様々な臓器に感染し病気を起こします。結核菌は空気中に長く滞在し、集団感染をおこす恐ろしい病気です。さらに感染から発症するまで潜伏期間が長く、発症したら重篤な肺炎を起こします。

感染経路

結核とは空気感染に分類されます。空気感染とは？くしゃみや咳をすることにより飛沫（くしゃみや咳の際に飛び唾液）が空気中で蒸発し飛沫核となります。それらを吸引する事で感染し空気感染または飛沫核感染と呼びます。結核もこれに分類され「結核菌」が含まれる飛沫（くしゃみなどのしぶき）が感染源となりそれを吸引する事で肺に侵入し感染します。



結核の検査

顕微鏡検査

スライドに菌体の存在が疑われる材料（喀痰など）を薄く塗り広げます。その後、顕微鏡で観察します。その際に、菌を認めると感染し発症している可能性が高と考えられます。

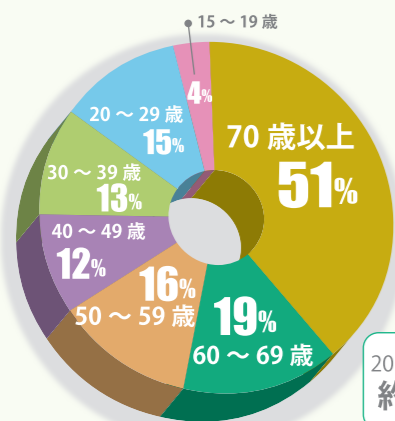


喀痰にいる結核菌

その他の結核菌検査

- PCR：遺伝子検査
- T.SPOT：血液検査 感染してるが発症していない結核菌もチェック出来ます。
- 培養検査：検体を専用培地に塗り菌体が発育すると結核に感染し発症している可能性が高と考えられます。

結核菌罹患率(神奈川県)



2012年 感染者数 約 1,500人

★ 結核を予防するためには？

- ★ 健康的な生活習慣を行い健康的な体を作しましょう。
- ★ マスクを着用する事で結核菌の肺への侵入を防ぎましょう。
- ★ 定期健診をしましょう。レントゲン検査も有効です。
- ★ ワクチンを接種することで結核の発症を予防できます。
- ★ 咳が長期間出続けるなど疑われる症状がでたら我慢せず、すぐ病院に行きましょう。
- ★ 早期発見・早期診断が症状の悪化を防ぎます。

菊名記念病院のHOTな
ニュースをご紹介します。

NEWS1 医局人事のお知らせ

5月1日付入職

消化器内科 遠藤 利行

昭和大学卒業



少しでも貢献できるよう
がんばりますので
よろしくお願い致します。

NEWS2 5/21 看護フェスティバル「看護は元気にリレーする」

毎年5月には「看護の日」（ナイチンゲール生誕生日、1990年旧厚生省制定）のイベントが全国各地で開催されます。当院でも、健康チェック、栄養相談や薬相談、AED体験など、健康と看護に触れていただく看護フェスティバルを開催し、悪天候にもかかわらず、約120名の方にご来場いただきました。



NEWS3 5/29 公開市民講座

今回は「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを」退院支援看護師・角谷師長、ケアマネージャー・坂本さんの講演を行いました。



NEWS4 6/6 Skill up Seminar

“中小規模病院に求められる感染制御について” 東京医療保健大学 / 大学院副学長 教授、大久保 憲 先生をお招きし、ご講演頂きました。好評裏に終了致しました。



頼れる!! まちの医療機関

新横浜フォレストクリニック

なかさか よしくに
院長 中坂 義邦 先生



Q 診療にあたり心がけていることは何でしょうか?

A まずは、患者さんやご家族のお話をよく聞くことが大切だと考えています。それから、症状に合った薬を処方し、効果や副作用について丁寧に説明していきます。当院は2014年6月に開院しました。心地よい空間づくりに配慮し、来院された患者さんが少しでもリラックスできるように、診察室、処置室、待合室、トイレなど、どの空間も広めにとっております。

Q 他の医療機関と比べてどのような点が充実していますか?

A 呼吸機能検査装置(スパイロメトリー)を導入しており、COPD(慢性閉塞性肺疾患)などの呼吸器疾患の早期発見・診断に非常に有効です。また、院内で血液検査が出来ますので、その日のうちに結果が分かります。特にご高齢の方は、一見軽症そうでも、検査をしたら、早急に入院治療が必要な重篤な状態だったことも経験上少なくないので、当院で検査結果をすぐにお出しすれば、紹介先の病院でもスムーズに治療に入ることが可能だと思います。

呼吸機能検査装置(スパイロメトリー)▶



Q 特に力を入れている分野は何ですか?

A 神経内科の外来は横浜市内でも限られていて、待ち時間もとても長いと聞きます。当院でも、認知症やパーキンソン病の診断については、症状を早期に見極め適切な治療を行うことが重要と考えますので、特に時間をかけて診察をします。そのため、長い時間お待たせしないよう初診の方は、ご予約をお願いしています。

Q 菊名記念病院との連携について思っていることは?

A 前述の通り、入院治療が必要な患者さんを、早期に治療していただけることを期待しています。ケースによっては、診断の際にMRIをお願いすることもあるかと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

地域の方へのメッセージ

神経内科を掲げていますが、一般内科であれば、基本的などのような症状も診療しますので、かかりつけ医として皆さまを支えていきたいと思っています。

新横浜フォレストクリニック

- 診療科目: 内科・漢方内科
・老年内科・神経内科
- 診療日時: 9:00 ~ 12:30
14:30 ~ 18:30 (土曜は17:00まで)
- 休診日: 水曜・日曜・祝日
- 所在地: 横浜市港北区篠原町
3014-2 加祥ビル 4F-A 号室
JR 横浜線「新横浜駅」よりすぐ前
- TEL: 045-438-3720
- FAX: 045-438-3721



編集後記

暑中お見舞い申し上げます
梅雨明けとともに厳しい暑さが続いております。
みなさま、お変わりなくお過ごしでしょうか。
ちょっとした外出時にも、肌を刺すような日差しとアスファルトからの立ちこめる熱気にダウン寸前です。
水分補給と適度な塩分を摂取して熱中症に注意してください。
おからだに気を付けて乗り切りましょう!

広報 根岸

当院の基本理念

私たちの病院の使命—Mission—

質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (Ver.6.0)



JQA-QMA14243
ISO9001:2008
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



地域医療支援病院
菊名記念病院

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-27
TEL: 045-402-7111(代) FAX: 045-402-7331
URL: <http://www.kmh.or.jp/> E-mail: kikuna@kmh.or.jp